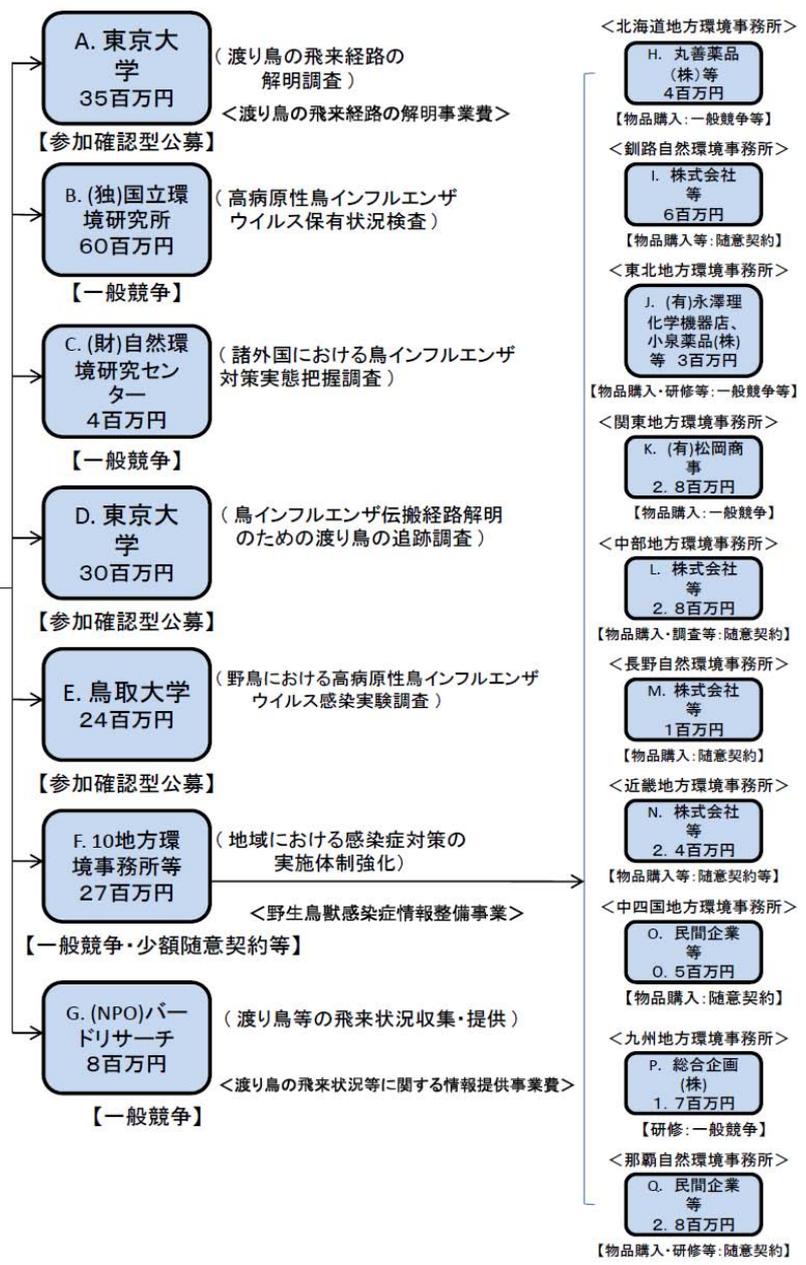


行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	野生鳥獣感染症対策事業費		事業開始年度	平成17年度	作成責任者	
担当部局	自然環境局		担当課室	鳥獣保護業務室	室長 宮澤 俊輔	
会計区分	一般会計		上位政策	生物多様性の保全と自然との共生の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に、3行程度 以内)	高病原性鳥インフルエンザ等の野生鳥獣由来の感染症は、人畜への感染によって社会経済及びヒトの健康に著しい支障を及ぼすおそれがあるため、本事業は、高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況に関するモニタリング、近隣諸国の情報収集、渡り鳥の飛来状況調査等により、安全・安全の確保に資することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>上記について以下の通り実施。</p> <p>①多くの渡り鳥に送信機を装着し、人工衛星で追跡すること等により、飛来経路を解明</p> <p>②全国を対象として病原体をわが国に持ち込む媒体となる可能性のある渡り鳥等のモニタリングを実施し、当該情報を関係省庁や都道府県と共有</p> <p>③アジア地域に専門家を派遣し、近隣諸国の鳥インフルエンザに係る詳細な情報を収集</p> <p>④野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N1亜型)の感染実験を実施</p> <p>⑤全国の主な渡り鳥の飛来地において渡り鳥等の飛来状況(種、数等)の調査(月3回、概ね8箇月間)を行い、データをとりまとめ環境省のHPIにおいて提供</p>					
実施状況	<p>①カモ類、ハクチョウ類等に送信機を装着し、160羽以上からデータを収集。</p> <p>②糞便調査については、10月～5月にかけて47都道府県52地域を対象にサーベイランスを実施。死亡野鳥調査については随時サーベイランスを実施。これらの調査の結果、遺伝子検査機関において、糞サンプル2,544検体、死亡野鳥スワブサンプル195検体の検査を実施。</p> <p>③韓国に専門家を派遣し、鳥インフルエンザに係る詳細な情報を収集。</p> <p>④スズメやヒヨドリ等4種類の野鳥及び哺乳類の実験動物(ウサギとラット)について鳥インフルエンザウイルスの感染実験を行い、感受性の差異や同居感染の有無等について調査を実施。</p> <p>⑤16箇所にて飛来状況調査を実施(情報提供は環境省調査を含めた39箇所)。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	65	191	177	80	
	執行額	71	227	188		
	執行率	109%	119%	106%		
	総事業費(執行ベース)	71	227	188		
自己点検	支出先・ 使途の把握水準・ 状況	適正な方法で契約を行っており、適正な執行がなされるよう執行状況、使途の把握に努めている。具体的には、請負事業者と密に連絡を取りつつ、進捗状況を把握し、管理している。加えて、随時事業実施に必要なアドバイスをを行っている。さらに、必要に応じ職員が現地出張し、事業進捗や内容の把握を行っている。なお、最終的には、成果物の提出により内容確認を行っている。				
	見直しの 余地	渡り鳥による高病原性鳥インフルエンザウイルスの国内侵入及びその影響を監視するとともに、情報収集や知見の集約を推進することで、国民の安全・安心な生活の確保、鳥インフルエンザの防疫対策等の実施へ寄与するものであり、今後実施体制のさらなる効率化を図りつつ、モニタリング・検査及び各種調査を実施する。				
予算 監視 の 所 効 率						
補 記						

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 しているかについて補足する)
 (単位:百万円)

環境省
 188百万円



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように
 記載)

A.東京大学			H.丸善薬品(株)等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	渡り鳥の飛来経路の解明調査	35	物品購入費	動物用生化学分析装置等購入	2
			物品購入費	その他の支出先はすべて100万円以下である。	2
計		35	計		4
B.(独)国立環境研究所			I.株式会社等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況検査	60	物品購入費・雑役務費	各支出先はすべて100万円以下である。	6
計		60	計		6
C.(財)自然環境研究センター			J.(有)永澤理化学機器店、小泉薬品(株)等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	諸外国における鳥インフルエンザ対策実態把握調査	4	物品購入費	死亡野鳥等簡易検査用物品購入	1.3
			物品購入費	インフルエンザ抗原検出検査試薬購入	1.1
			物品購入費・雑役務費	その他の支出先はすべて100万円以下である。	0.6
計		4	計		3.0
D.東京大学			K.(有)松岡商事		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	鳥インフルエンザ伝搬経路解明のための渡り鳥の追跡調査	30	物品購入費	鳥インフルエンザモニタリング及び検査用物品購入	2.8
計		30	計		2.8
E.鳥取大学			L.株式会社等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス感染実験調査	24	物品購入費・雑役務費	各支出先はすべて100万円以下である。	2.8
計		24	計		2.8
F.地方環境事務所(10箇所:別掲)			M.株式会社等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費等	地域における感染症対策の実施体制強化	25	物品購入費	各支出先はすべて100万円以下である。	1
計		25	計		1
G.(NPO)バードリサーチ			N.株式会社等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	渡り鳥等の飛来収集・提供	8	物品購入費・雑役務費	各支出先はすべて100万円以下である。	2.4
計		8	計		2.4
			O.民間企業等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
			物品購入費	各支出先はすべて100万円以下である。	0.5
			計		0.5
			P.総合企画(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	鳥インフルエンザに係る研修業務	1.7			
計		1.7			
			Q.民間企業等		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
			物品購入費・雑役務費	各支出先はすべて100万円以下である。	2.8
			計		2.8